学校番号	T1202

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	パソコン OS	単位数	１単位	年次	2～4 年次
使用教科書	自主制作教材						
副教材等	特になし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業と実習を交互に行い、実感しながら学習できる環境をつくる。パソコンは専門用語が多いため、専門用語をパソコンの動作と関連させながら授業を行う。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
コンピュータシステム技術に関する知識と技術を習得し、実践的な場で活用する能力を身につけている。

【思考力、判断力、表現力等】
コンピュータシステム技術に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、技術者として適切に判断する力を養い、表現する創造的な能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】
コンピュータシステムの構築と運用についての技術向上をめざし、主体的・実践的に取り組もうとする態度を養い、身につけようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	コンピュータシステム技術について理解し、関連する技術を身につける。	コンピュータシステムに関する課題を見いだし、解決する力を養う。	コンピュータシステムの構築と運用について自ら学ぶ態度や、情報技術の発展に主体的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

前期	後期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
					知(a)	思(b)	主(c)
4月	10月	パソコンの歴史	・現在のパソコンが出来るまでの経緯について	a:パソコンの歴史の正しい知識を養い、考えることができる。 c:パソコンについて関心を持ち、積極的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・口頭試問		・授業観察 ・振り返りシート
5月	11月	パソコンの基本的な動作原理	・パソコンが実際にはどのような動きをして計算をし、動いているのか	a:パソコンが実際どのように動いているかの知識を養うことができる。 b:パソコンの基本的な動作原理を正確に判断し、表現することができる。 c:基本的な動作原理に関心を持ち、考察しようとする。	・ワークシート ・口頭試問	・パフォーマンス課題	・授業観察 ・振り返りシート
6月	12月	OSの種類と特徴	・OSの種類 ・OSの特徴 ・Windows特徴	a:現在のOSの種類について知り、Windowsに関して正しく理解することができる。 b:OSの普及について、自らの考えを表現し、正しく判断することができる。 c:OSについて、関心を持ち、積極的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・口頭試問	・パフォーマンス課題	・授業観察 ・振り返りシート
7月	1月	Microsoft Windowsの基本的な使用方法	・インストール方法 ・アンイストール方法 ・エラーチェックや最適化について	a:Microsoft Windowsの基本的な使用方法についての知識や技術を養う。 b:基本的な使用方法を活用し、最適化について考えることができる。 c:Microsoft Windowsに関心を持ち、積極的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・口頭試問	・パフォーマンス課題	・授業観察 ・振り返りシート
9月	2月	パソコンの性能に応じたパソコンの使用方法 OSの使用方法	・CPU,メモリーやHDDの性能や容量に応じたパソコンの使用方法 OSの使用方法	a:CPUメモリーやHDDの性能や容量についての知識を高め、考えることができる。 b:自分の使用するOS、ソフトウェアについて考え、正しく判断することができる。 c:パソコンの性能や、OSの使用方法について関心を持ち、考察しようとしている。	・ワークシート ・口頭試問	・パフォーマンス課題	・授業観察 ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度